

あなたは、どれがインプラントか分かりますか？



自分はインプラントが出来るのか、インプラントとはどんな治療なのか、
気になることがあれば何でも構いません。
お気軽にご質問ください。

歯科情報

歯を失ってしまったら…

大きく分けて以下の3つの方法があります。

	 インプラント	 ブリッジ	 部分入れ歯
メリット	・硬いものもよく噛める ・審美性に優れる ・周りの歯を傷めない	・治療が短期間 ・固定式なので違和感は少ない	・治療が短期間 ・治療費が抑えられる
デメリット	・簡単な手術が必要 ・保険適応ではない	・周りの歯を削る必要がある ・種類によって審美性に劣る	・硬いものを食べにくい ・着脱式なので食べ物挟まることもある ・審美性に劣る

インプラント治療は見た目も美しく、自分の歯と同じような感覚で食事をすることができます。
ただし、顎の骨や周りの歯の状態によって治療方法が変わることがありますので、気になる方は是非一度
ご相談ください！

歯科医師 吉田千紘

JUN 歯科クリニック

TEL・FAX 087-813-2123

〒760-0054

高松市常磐町2丁目8-10 Macrophage Bldg

JUN インプラントセンター

TEL 087-813-2331

サンポート歯科

TEL・FAX 087-851-5545

〒760-0011

高松市浜ノ町63-2 Blue Box

誰もが知っている行事ですが、母の日を祝う習慣はどのようにして生まれたかご存じでしたか？

その起源には諸説ありますが、よく知られているのは「100年ほど前のアメリカ・ウェストヴァージニア州で、アンナ・ジャービスという女性が亡き母を追悼するため、1908年5月10日にグラフトンの教会で白いカーネーションを配ったのが始まり」という話です。

この風習は1910年、ウェストヴァージニア州の知事が5月第2日曜日を母の日にすると言明し、やがてアメリカ全土に広まっていき、1914年には5月の第2日曜日が「母の日」と制定されました。

日本で初めて母の日のイベントが行われたのは明治末期頃。1915年（大正4年）には教会で お祝いの行事が催されるようになり、徐々に民間に広まっていったと伝えられています。そして1947年（昭和22年）に、公式に5月の第2日曜日が母の日となりました。

日本では母の日にカーネーションを贈るのが定番ですが、近年はそれ以外のプレゼントを贈ることも増えてきているようです。喜びそうなアイテムを贈ってみるのも良いかもしれません。



Happy Mother's Day

アメリカでは亡きお母様への感謝を表す習慣があります。母の日には家族が墓前に集まり、彩り鮮やかな花を手向けたり、ピクニック気分で食べ物を広げたりして賑やかに過ごす家族の姿が見られます。

子や孫が墓前に集うアメリカの「母の日」を見ると、今もなお、亡き母を想う原点がしっかり受け継がれていると言えるでしょう。私も、そうありたいと思います。

事務長 吉田恭子

今年も両医院のみんなで栗林公園にお花見に行きました！

お昼は掬月亭で二蝶さんの点心とお抹茶をいただき、すっかり“花より団子”状態の私たち(笑)

桜も満開に近く、ちらついていた雨も止み、
素敵な1日となりました♪



私たちと一緒に

働きませんか？

スキルの向上を目指したい、
子育てをしながら働きたい、などの
希望も叶います！
経験の有無は問いません。
詳しくはHPをご覧ください！



スタッフ募集中